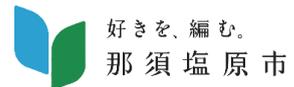


Press Release

報道機関 各位



【2025年7月25日】

ジャパン・ウォータースチュワードシップ・フォーラム ～水リスクに挑む。業界横断の連携で作る、持続可能な水利用の未来～ に登壇します！

那須塩原市は、責任ある水資源管理に取り組む日本企業で構成されるジャパン・ウォータースチュワードシップ（JWS）が主催する「Japan Water Stewardship Forum」に登壇します。

本市からは、副市長の瀧口 晃（たきぐち あきら）が登壇し、6月に設立した「ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス」による企業連携等をテーマに基調講演を行います。

▼ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス（市ホームページ）

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/np/shinoseisakutokeikaku/22049.html>

■開催概要

本フォーラムは「水の日」である8月1日に、企業が直面する水リスクへの対応と、持続可能な水資源管理の重要性を発信することを目的としています。

企業関係者、行政、NGO、専門家など多様なステークホルダーが参加し、水資源管理の現状と未来について多角的な視点から議論が行われます。

■JWSについて

JWSは、今年3月に日本国内のAlliance for Water Stewardship (AWS) メンバー企業を中心に発足しました（AWSは、地域社会と協力して水資源を保護することに焦点を当てた国際水資源管理基準の管理者である会員制連合体であり、持続可能な水の利用を促進しています。）。

現在、グローバルで200以上の企業や団体が加盟しています。

JWSは、栗田工業、サントリーホールディングス、日本コカ・コーラ、八千代エンジニアリング、MS&ADインシュアランスグループホールディングスによって構成されています。

■イベント詳細

- ・日時：令和7（2025）年8月1日（金） 13:30～17:00（13:00受付開始）
- ・会場：ベルサール神田 2階（東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル）
- ・定員：約200名（費用は無料）

※事前申込みが必要です。【申込締切：7月30日（水） 17:00】

※瀧口副市長が登壇する基調講演①は、13:40～14:25の予定です。

■報道関係者向けお申込み

- ・当日は、報道関係者用のお席をご用意しております。
- ・報道関係者向けお申込みフォーム：<https://forms.office.com/e/c7DJE8icgH>
- ・詳細は、添付ファイルを御確認ください。

問い合わせ先
環境戦略部 ネイチャーポジティブ課 環境企画係
TEL：0287-62-7141

<8月1日「水の日」関連取材のご案内>
ジャパン・ウォーター・ステewardシップ・フォーラム開催のご案内
～水リスクに挑む。業界横断の連携で創る、持続可能な水利用の未来～
日時:2025年8月1日(金) 13時30分～17時00分 (13時～受付開始)
場所:ベルサール神田 2階 イベントホール (東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、責任ある水資源管理に取り組む日本企業で構成されるジャパン・ウォーター・ステewardシップ(JWS)は、「水の日」である8月1日に、企業が直面する水リスクへの対応と、持続可能な水資源管理の重要性を発信する「ジャパン・ウォーター・ステewardシップ・フォーラム」を下記の通り開催いたします。

国際水資源管理基準(AWSスタンダード)の管理者である会員制連合体、Alliance for Water Stewardship(AWS)の呼びかけにより設立されたJWSは、日本国内のAWSメンバー企業を中心に、今年3月に活動を開始いたしました。AWSでは2025年より、日本をウォーター・ステewardシップ推進の戦略国と位置づけています。日本国内のAWSメンバーはこの戦略のもと、JWSとして日本国内に拠点を置く企業に対して「流域での責任ある水資源管理」(ウォーター・ステewardシップ)を促進し、企業が業界を越えて協働して流域の水資源保全に取り組む環境を整備することで、国内外の流域で顕在化する水リスク対応への影響力を高めていくことを目指しています。

本フォーラムは、企業関係者、行政、NGO、ウォーター・ステewardシップの専門家を含む主要なステークホルダーを一堂に会し、水資源管理への関心を一層高め、JWSの活動を伝えることを目的としております。当日は、**内閣官房水循環政策本部事務局様**からのメッセージをはじめ、**熊本市様、那須塩原市様**といった自治体との連携事例、さらには**独立行政法人国際協力機構(JICA)様**による海外での取り組み紹介など、水資源管理の現状と未来について、多角的な視点からご講演いただきます。

また、JWS設立メンバーである**MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社、栗田工業株式会社、サントリーホールディングス株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、八千代エンジニアリング株式会社**からは、各社のウォーター・ステewardシップへの具体的な取り組みや、流域連携、サプライチェーンにおける課題と連携の可能性などについて、パネルディスカッション形式で議論を行います。

水資源管理の重要性が高まる今、本フォーラムはその動向を知る貴重な機会となります。ご多忙の折とは存じますが、ぜひ取材をご検討くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

ジャパン・ウォーター・ステewardシップ・フォーラム 開催概要

■日時:2025年8月1日(金)13時30分～17時00分 (13時00分受付開始)

■会場:ベルサール神田 2階 イベントホール (東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル)

■ご取材申し込みに関して:

本フォーラムの取材をご希望の方は、恐れ入りますが、下記のお申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、**2025年7月30日(水)17時まで**にお申し込みください。当日は、報道関係者用のお席をご用意しております。

報道関係者向けお申込みフォーム: <https://forms.office.com/e/c7DJE8icgH>

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

ジャパン・ウォーター・ステewardシップ(JWS)広報代理 株式会社バーソン・ジャパン
TEL: 070-2160-1782(長尾)、070-4504-0799(大野) Mail: JWSJP.PR@bursonglobal.com

■当日のプログラムおよび登壇者(予定)

時間	セッション	登壇者/内容
13:30	オープニング	世界のウォータースチュワードシップのトレンド、JWS 設立の趣旨説明、日本の水に関する課題の共有: Alliance for Water Stewardship (AWS) CEO Adrian Sym
13:40	基調講演①	JWS 発足に寄せるメッセージ: 内閣官房水循環政策本部事務局 参事官補佐 田中 陽三 自治体との連携事例: 熊本市 水保全課 主幹 永田 努 那須塩原市 副市長 瀧口 晃
14:25	パネルディスカッション①	流域連携の可能性と課題、自然資本と投資の連携、成功事例やイノベーションの共有と横展開: MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部 上席スペシャリスト 浦嶋 裕子 八千代エンジニアリング株式会社 サステナビリティサービス部 課長 吉田 広人 サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 部長 瀬田 玄通 モデレーター: WWF ジャパン 自然保護室 淡水グループ長 小林 俊介
15:10	休憩	
15:20	基調講演②	海外での連携の可能性、連携の事例: 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 地球環境部水資源グループ 次長 青木 英剛
15:35	パネルディスカッション②	各社のウォータースチュワードシップへの取り組みと事業との関連性、サプライチェーンにおける課題と連携の可能性: 栗田工業株式会社 サステナビリティ経営戦略室 戦略推進部 CSV 推進課 課長 酒井 瑞之 日本コカ・コーラ株式会社 広報・パブリックアフェアーズ & サステナビリティ本部 副社長 田中 美代子 Waterplan 水専門アドバイザー(米国技術士) 松井 香奈 モデレーター: 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 地球環境部水資源グループ 次長 青木 英剛
16:20	今後の活動について	AWS スタンドアートの概要と普及、最新情報: ジャパン・ウォータースチュワードシップ (JWS) AWS Sector Lead Marissa Streyle
16:30	ネットワーキング	プログラム終了後、名刺交換会を予定(~17時)

※プログラムおよび登壇者は予告なく変更となる場合がございます。
※イベント進行中の入退場は自由ですが、他の参加者へのご配慮をお願いいたします。
※JWSに関する詳細はウェブサイトをご覧ください(英語): <https://a4ws.org/japan/>

<個人情報のご記入にあたって>

ご記入いただいた個人情報は、ジャパン・ウォータースチュワードシップ(JWS)および加盟企業各社・団体による広報活動のみに利用し、その他の目的には一切使用いたしません。

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

ジャパン・ウォータースチュワードシップ(JWS) 広報代理 株式会社バーソン・ジャパン
TEL: 070-2160-1782(長尾)、070-4504-0799(大野) Mail: JWSJP.PR@bursonglobal.com